平成 18 年度事業「ITを活用した新しい安全衛生管理手法の構築」報告会 [東京地区]

1. 主催:(社)日本鉄鋼連盟、(独)労働安全衛生総合研究所

2. 日時:6月21日(木)

3. 場所:女性と仕事の未来館(東京都・港区)

4. 参加者数: 250名(定員になり次第参加打切) 対象 ; 各業界の安全衛生担当者等

5. 内容:

13:30~13:35 開会挨拶

13:35~13:50 講話 :「我が国安全行政の課題と今後の対応(仮)」

(15分) 講演者:厚生労働省 労働基準局 安全衛生部安全課 殿

13:50~14:30 基調講演:「実践的リスクアセスメントの展開と IT 活用について (仮)」

(40分) 講演者:明治大学理工学部長・教授 向殿 政男 殿

14:30~14:50 報告 :「IT を活用した労働安全衛生管理システム (ITOSH)

(20分) ―事業場でのシステム構築のための設計ガイド―(仮)」

報告者:(独)労働安全衛生総合研究所機械システム安全研究グループ

上席研究員 梅崎 重雄 殿

14:50~15:10 報告 :「産業における最近のIT活用事例について

(20分) - I T機器・システム・応用例- (仮)」

報告者 :(独) 労働安全衛生総合研究所 電気安全研究グループ

研究員 濱島 京子 殿

15:10~15:20 休憩

15:20~16:00 報告:「平成18年度ITOSH実証試験結果について(仮)」

(40分) 報告者:鉄鋼連盟プロジェクトマネジャ((株)日鉄エレックス顧問)中北輝雄 殿

※ 実証試験に使用した I T機器は会場に展示。

16:00~16:20 報告 :「IT 実証試験事業所:現場の安全管理の効果、課題等について(仮)」

(20分) 報告者 :(株)YAKIN川崎 殿

16:20~16:30 休憩

16:30~17:00 パネルディスカッション

17:00~17:05 閉会挨拶

注:報告会に参加する際には事前申し込みが必要です。報告会に関するお問い合わせ、事前申し込みは、 (社)日本鉄鋼連盟総務本部労政・安全グループ(電話 03-3669-4823)あてにお願いいたします。

平成 18 年度事業「ITを活用した新しい安全衛生管理手法の構築」報告会 [大阪地区]

1. 主催:(社)日本鉄鋼連盟、(独)労働安全衛生総合研究所

2. 日時:6月26日(火)

3. 場所:新梅田研修センター (大阪市・福島区)

4. 参加者数:200名(定員になり次第参加打切) 対象 ;各業界の安全衛生担当者等

5. 内容:

13:30~13:35 開会ご挨拶

厚生労働省 大阪労働局 労働基準部安全課長 松下 和彦 殿

13:35~14:15 基調講演:「実践的リスクアセスメントの展開と IT 活用について(仮)」

(40分) 講演者:明治大学理工学部長・教授 向殿 政男 殿

14:15~14:35 報告 :「IT を活用した労働安全衛生管理システム (ITOSH)

(20分) ―事業場でのシステム構築のための設計ガイド―(仮)」

報告者 :(独) 労働安全衛生総合研究所 機械システム安全研究グループ

上席研究員 梅崎 重雄 殿

14:35~14:55 報告:「産業における最近のIT活用事例について

(20分)

- I T機器・システム・応用例- (仮)

報告者:(独)労働安全衛生総合研究所 電気安全研究グループ

研究員 濱島 京子 殿

14:55~15:05 休憩

15:05~15:45 報告 :「平成18年度ITOSH実証試験結果について(仮)」

(40分) 報告者:鉄鋼連盟プロジェクトマジャ((株)日鉄エレックス顧問)中北輝雄 殿

※ 実証試験に使用した I T機器は会場に展示。

15:45~16:05 報告 :「IT 実証試験事業所:現場の安全管理の効果、課題等について(仮)」

(20分) 報告者:(株)YAKIN川崎 殿

16:05~16:15 休憩

16:15~16:45 パネルディスカッション

16:45~16:50 閉会挨拶

注:報告会に参加する際には事前申し込みが必要です。報告会に関するお問い合わせ、事前申し込みは、(本)、日本教授連盟総数本類党政、第一人がよって(を新り2,2000,4002)、まてにお願いいまします。

(社)日本鉄鋼連盟総務本部労政・安全グループ(電話03-3669-4823)あてにお願いいたします。